

漁海況 情報

令和5年(2023年)7月31日 第10号(通巻753号)

山口県水産研究センター 外海研究部

〒759-4106 山口県長門市仙崎2861-3

TEL 0837-26-0711 FAX 0837-26-1042

E-mail a16402@pref.yamaguchi.lg.jp



海鳴りネットワーク <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

2023年度 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報

◆国立研究開発法人 水産研究・教育機構から「2023年度 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報」の発表がありましたので、お知らせします。

◆西部日本海海域（右図を参照）における今後（2023年8～12月）の見通し

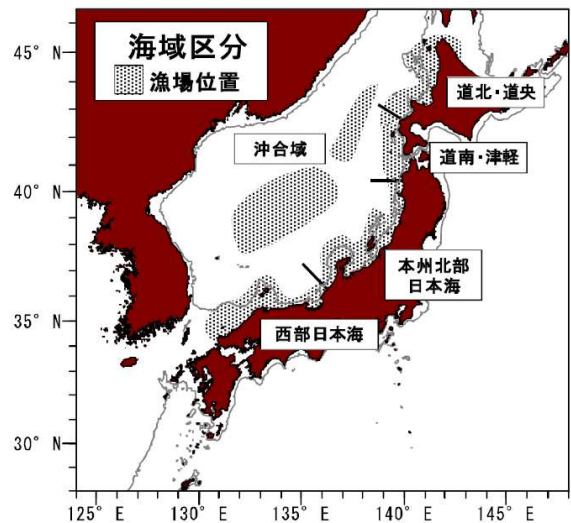
◇来遊量および漁況:

前年および近年平均を下回る。

◇漁場:

近年同様、漁場が形成されにくい。

※「近年」は最近5年間(2018～2022年)



◆漁況予報（西部日本海海域（小型いか釣り））

◇ 2023年6月までの日本海沿岸各地の漁況の経過、6月中旬～7月上旬に実施した日本海スルメイカ漁場一斉調査（以下「いか釣り調査」）の結果、冬季発生系群を主体とした太平洋側への来遊状況（2023年度 第1回 太平洋スルメイカ長期漁況予報）、直近の漁況の情報、および9月までの海況予報（2023年度 第2回 日本海海況予報）を情報として、今期の漁況を予測した。

◇ 本海域では、10月以降に沖合から南下する群が漁獲の主対象となる。ただし、近年は10月～12月の南下群の来遊が少なく、**漁場が形成されにくい。**

◇ 本年5月以降の漁獲量は、前年および近年平均を下回った。また、10月以降の来遊量の目安となる本年のいか釣り調査における全調査点の平均CPUEも、前年および近年平均を下回った。以上のことから、**本予報期間の来遊量は、前年および近年平均を下回ると予測される。**

◆予報の掲載先URL

<https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/>